■地域医療研修プログラム(湖東厚生病院)

1)一般目標

地域包括ケアの概念と枠組みを理解し、医療・介護・保健・福祉に関わる種々の施設 や組織と連携し、主な慢性疾患について、適切な臨床推論 プロセスを経て診断・治療を 行い、継続診療ができる。

2) 行動目標

- 1. 患者情報を収集し、患者の意向や生活の質に配慮した臨床判断を行う。
- 2. 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。
- 3. 患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。
- 4. 多職種のスタッフと、相互理解に基づいたチーム診療を行う。
- 5. 医療費の患者負担に配慮しつつ、健康保険、公費負担医療を適切に活用し、保健・ 医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。
- 6. 地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案する。
- 7. 地域の実情にあった地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。
- 8. 予防医療・保健・健康増進に努める。

3)研修方法

- 1. 外来研修:初診患者の診療を担当し、各種検査を組み立て、その結果を判断し治療介入する。治療介入後の再来を担当し、その治療効果について学習する。
- 2. 病棟研修:入院患者の診療を担当し、上級医、指導医とともに日々の診療、治療 介入を行い、診療記録を作成する。担当患者の退院に際し、退院後計画を作成し 説明する。
- 3. 病状説明:担当患者については指導医とともに説明を行う。
- 4. カンファレンス:多職種カンファレンスに参加し、担当患者の病状や治療方針を 説明、共有し、退院にむけての地域連携室の役割を理解する。特に自宅退院、施 設入所、介護サービス活用の上での医療的ケアの優先順位、退院への制限因子に ついて学習する。
- 5. 院内地域連絡会:ケア・マネージャー、担当看護師、担当薬剤師等とともに入院 患者の日常生活での情報を共有し通院・退院に向け連携の重要性を理解する。
- 6. 在宅医療:上級医または指導医とともに訪問診療に同行し、患者が行う日常生活の場での診療を経験する。

4)評価

1. EPOC2で評価する。

月	火	水	木	金
9:00~13:00 一般外来研修	9:00~13:00 一般外来研修	9:00~13:00 第1·3·5週 一般外来研修 第2·4週 病棟研修	9:00~13:00 一般外来研修	9:00~13:00 一般外来研修
13:00~昼食	13:00~昼食	13:00~昼食	13:00~昼食	13:00~昼食
14:00~17:00 病棟研修	14:00~15:30 多職種病棟 カンファレンス	14:00~15:30 訪問診療	14:00~17:00 病棟研修	14:00~15:30 訪問診療
		15:30~17:00 病棟研修		15:30~17:00 病棟研修